

ELECOM

〈インクジェットプリンタ専用〉詰め替えインク

取扱説明書

THR-027HB

HEWLETT PACKARD NEC/SONY

HP56 (HP/NEC用)

EPI-70B (SONY用)

黒



HP56とEPI-70Bの
カートリッジは互換性
がありません。

詰め替え作業の前に
長期間プリンタをお使いになっていない場合、詰め替えを行う前に印刷が
できるかどうか必ず確認してください。

事前にご用意いただくもの

- ペーパータオル 汚れ防止のため下敷きに使用します。
- ティッシュペーパー インク吸収及び拭き取りに使用します。

⚠ ご使用及び保管に関する注意

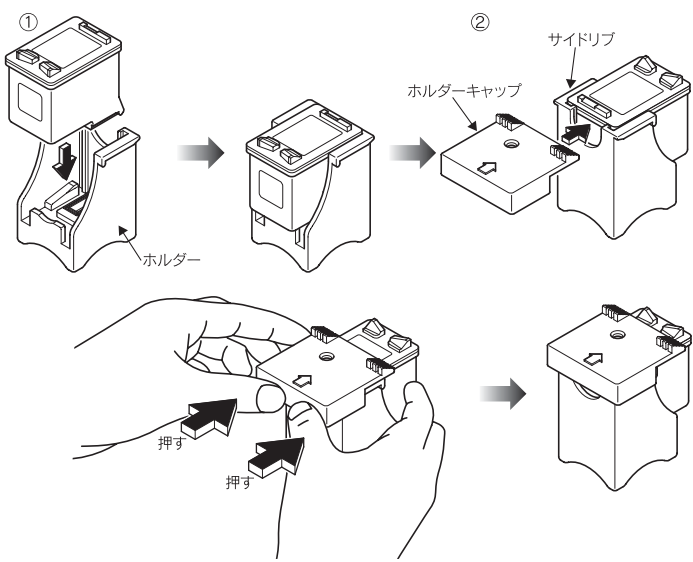
- 本製品はインクジェット専用の詰め替えインクです。ご使用前には、必ず本取扱説明書をよく読んでから、詰め替え作業を行ってください。
- プリンタ等の故障の原因となりますので、以下のカートリッジには使用しないでください。
 - ・本製品対応以外のカートリッジ
 - ・空のまま、長期間放置したカートリッジ
 - ・他社の詰め替えインクをご使用になられたカートリッジ
- お子様の手の届かない場所に保管してください。
- インクを飲まなくてください。万一、インクを飲み込んだ場合は、水を飲ませる、また、目に入った場合は、こすらずに水でよく洗う、等の措置をして、すぐに医師の診察を受けてください。
- 皮膚などにインクが付いてしまった場合は、時間がたつと落ちにくくなりますので、すぐに石けんや水で洗い流してください。
- 直射日光の当たる場所を避け、冷暗所に保管してください。
- 長期間使用されなかったインクは、変質すること考えられますので、できるだけ1年以内にこご使用ください。
- ニードルを取り付けた注入容器は、立てた状態で保管してください。横倒し状態で保管するとインクが漏れることがあります。

【商品に関するお問い合わせは】
エレコム総合インフォメーションセンター **TEL:0570-084-465 FAX:0570-050-012** 〔受付時間〕 9:00～19:00 **年中無休**

インク詰め替えの手順

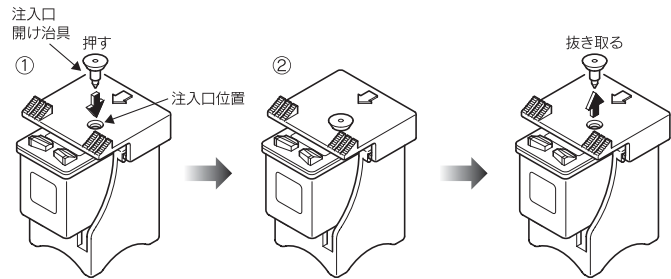
1 カートリッジをホルダーにセットします

- ①カートリッジの向きを確認し、ホルダーの中にカートリッジを入れます。
- ②ホルダーキャップをホルダーのサイドリブにはめ込むようにスライドさせ、ホルダーキャップが止まるまで押し込みます。



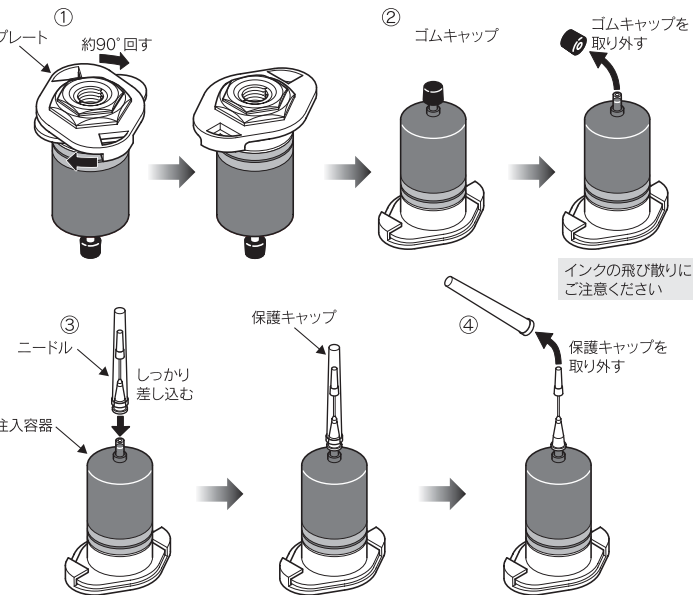
2 インク注入口を注入口開け治具で開けます (2回目以降の詰め替え作業では行いません)

- ①注入口位置に注入口開け治具を止まるまで差し込みます。
- ②止まったら注入口開け治具を抜取ります。



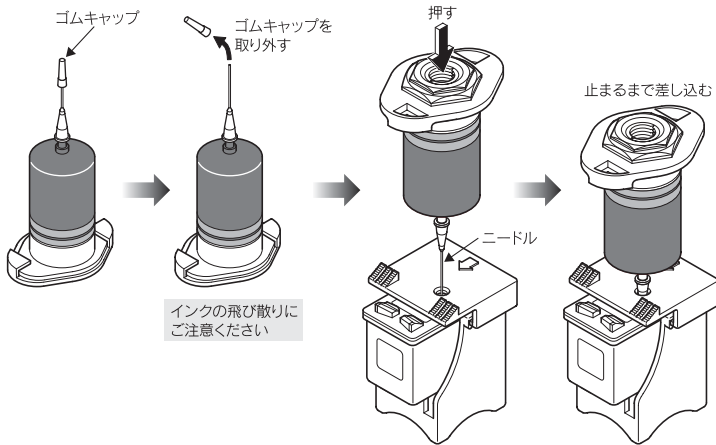
3 インク注入の準備をします

- ①プレート注入容器の上に載せ、「カチッ」と音がし、止まるまでプレートのみ約90°時計回りに回し、セットします。
- ②プレート側を下にし、注入容器を立て、ゴムキャップを取り外します。
- ③ニードルを注入容器の先端にしっかり差し込み取り付けます。
- ④ニードルの保護キャップを取り外します。

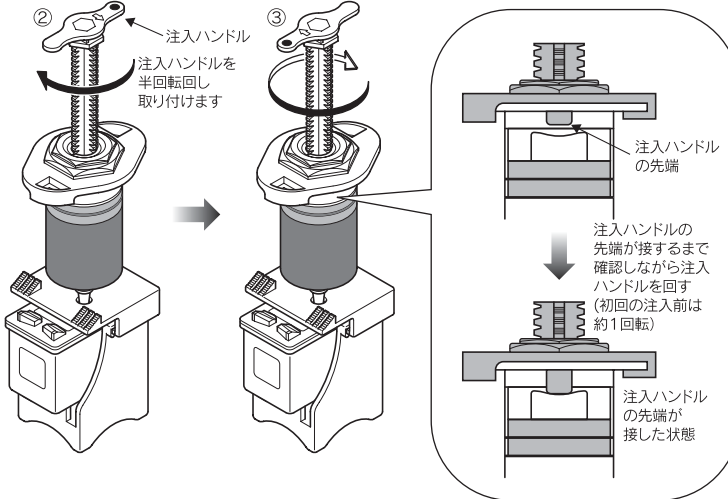


4 インクを注入します

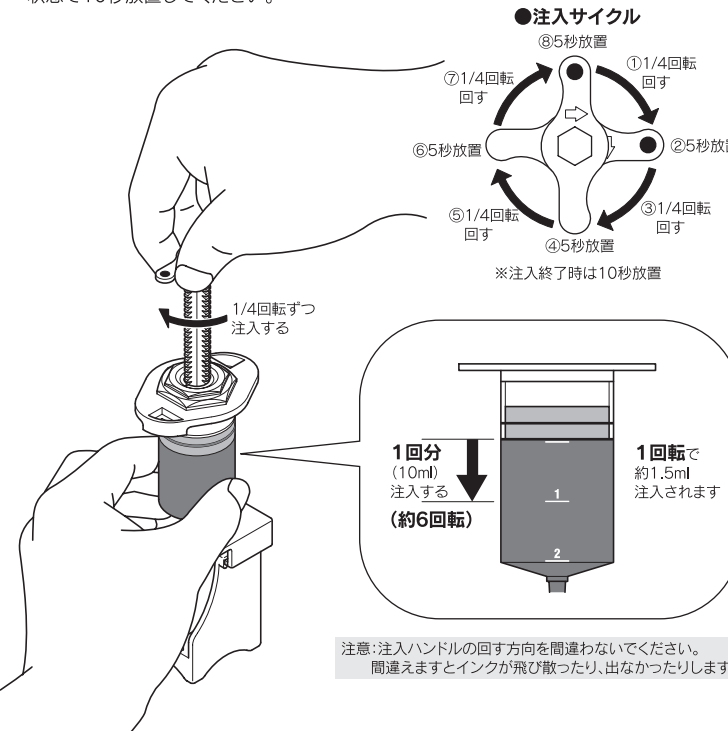
- ①注入容器のニードルゴムキャップを取り外し、ホルダーキャップの注入口へニードルを止まるまで差し込みます。



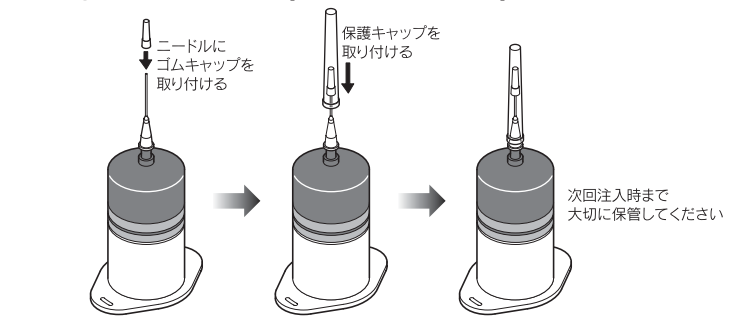
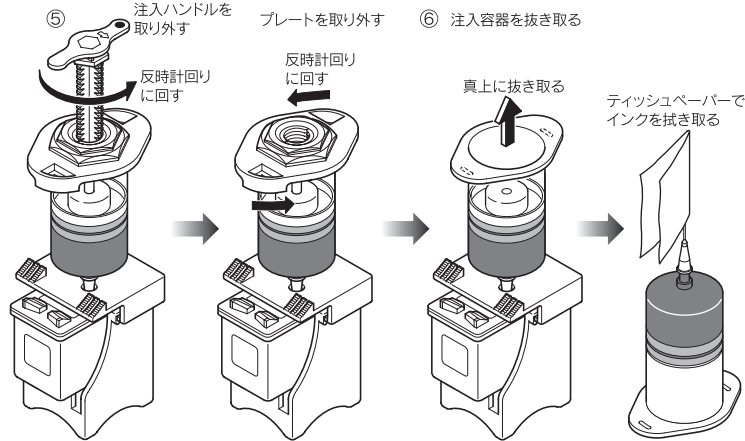
- ②プレートに注入ハンドルをねじ回しの要領で半回転回し、取り付けます。
- ③注入容器の側面より確認し、注入ハンドルの先端が接するまで注入ハンドルを回します。(初回の注入前は約1回転で接します。)



- ④注入容器側面の目盛りを見ながら、白線まで注入ハンドルを1/4回転し、5秒放置を繰り返して、インクを注入します。(1回分の注入量は約6回転です。)注入が終わりましたら、その状態で10秒放置してください。

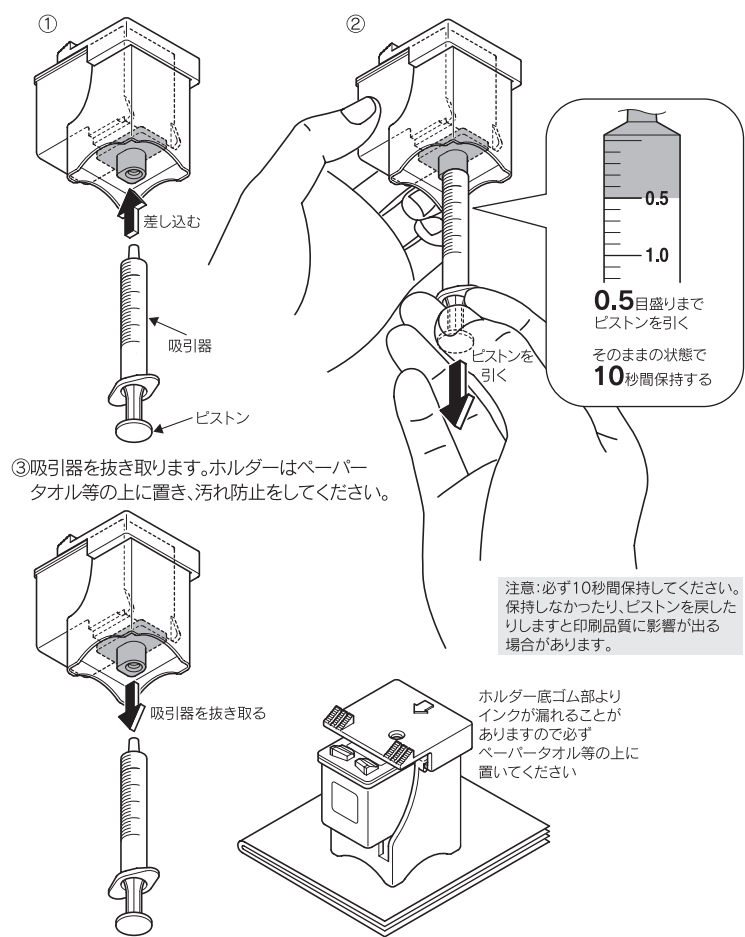


- ⑤注入ハンドルのみを反時計回りに回し、取り外してからプレートを取り外します。
- ⑥静かに注入容器を抜き、ニードル部に付着したインクをティッシュペーパーで拭き取ってください。ニードルゴムキャップをしっかりと差し込み、保護キャップを取り付けてください。



5 カートリッジを安定させます

- 印刷を安定させるためにインク・空気抜きを行います。
- ①ホルダーの底ゴム部の穴に吸引器の先端を差し込みます。
 - ②吸引器のピストンを下方に引き、0.5目盛りまでインク・空気を抜き取ります。ピストンを引いた状態で10秒間保持してください。



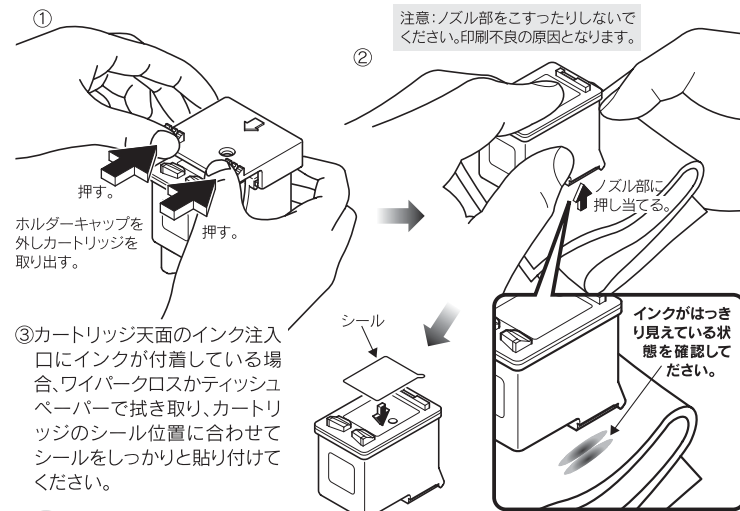
6 不要なインクをボトルに回収します

吸引器で回収した不要なインクをインク回収ボトルの中に押し出します。インク回収後はこぼれないようキャップをしてください。



7 カートリッジの取り付け準備をします

- ①ホルダーキャップを外し、ホルダーからカートリッジを取り出します。
- ②カートリッジのノズル部に厚く重ねたワイパークロスかティッシュペーパーを押し当て、余分なインクを除去してください。4〜5回繰り返し押し当て、インクがはっきり見えている状態を確認してください。



8 プリンタにセットします

プリンタにカートリッジをセットし、プリンタの取扱説明書に従って、クリーニングと印刷確認を行ってください。

印刷が安定しない場合は、クリーニングと印刷確認を交互に行ってください。5回までクリーニングをしても安定しない場合は、[作業手順5 カートリッジを安定させます]から繰り返してください。

※2回目以降の詰め替えについて

カートリッジ天面のシールをはがし、[作業手順2 インク注入口を注入口開け治具で開けます]を除き、作業手順1から作業を行ってください。

インク残量表示復帰方法

インク残量表示を復帰させる方法ですが、お使いのカートリッジによっては復帰できないものもあります。復帰できない場合でも印刷は可能ですが、インク切れを予防するため、印刷状態を見ながら早めに詰め替えをおすすめします。

- 手順
- ①銅製の電極部分Aにラベルを貼り付けます。
 - ②プリンタにセットします。プリンタが停止したらカートリッジをはずします。(この時、エラーメッセージが出ますが無視して作業を続けてください。)
 - ③①で貼ったラベルをはがし、そのラベルを銅製の電極部分Bに貼り付けます。
 - ④プリンタにセットします。プリンタが停止したらカートリッジをはずします。(この時、エラーメッセージが出ますが無視して作業を続けてください。)
 - ⑤ラベルを剥がします。
 - ⑥プリンタにセットし完了です。

注意: 違う電極に張り付けしないでください。印刷ができない場合があります。またカラー・フォトカートリッジとは貼り付け位置が異なります。

器具の洗浄について

インクが付着したままの状態でも保管した場合、インクが乾燥し固まり次の詰め替え作業に支障をきたす恐れがありますので、ホルダーや吸引器等は水洗いと乾燥を行い保管してください。

詰め替え限度回数について

詰め替え限度回数は4回です。これ以上の詰め替えは行わず新しいカートリッジをご購入ください。ただし、上記限度回数は目安であり、お客様の使用状況により限度回数まで詰め替えできない場合もあります。詰め替え回数が確認できるよう、油性ペン等でカートリッジに回数を書き込んでおくと次回詰め替えのとき便利です。

トラブル発生時は裏面のトラブル対応をご確認ください。